

令和元年度 第68回近畿総合バドミントン選手権大会要項

1. 大会名 第68回近畿総合バドミントン選手権大会
2. 主催 近畿バドミントン協会
3. 主管 大阪府バドミントン協会
4. 後援 大阪府 大阪府教育委員会 (公財)大阪府スポーツ協会 朝日新聞社
5. 協賛 ヨネックス(株)・ミズノ(株)・(株)ゴーセン
6. 期日 令和元年9月15日(日)～16日(月・祝)
7. 会場 (1日目)立命館大学大阪いばらきキャンパス D棟 OICアリーナ
〒567-8570 茨木市岩倉町2-150 TEL 072 - 665 - 2020
(2日目)枚方市立総合体育館
〒573 - 0004 枚方市中宮大池4丁目10-1 TEL 072 - 848 - 4800
8. 日程 9月15日(日) 9時30分 開会式(開場8時45分)
10時00分 競技開始
<実施種目>一般男子単:1回戦～決勝
一般女子単:1回戦～決勝
一般混合複:1回戦～決勝
9月16日(月・祝) 9時30分 競技開始(開場8時45分)
<実施種目>一般男子複:1回戦～決勝
一般女子複:1回戦～決勝
9. 種目 (1)一般男子 単・複 (中学生以上)
(2)一般女子 単・複 (中学生以上)
(3)一般混合 複 (中学生以上)
10. 競技規則 本年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
11. 競技方法 個人戦とし、各種目ともトーナメント方式により優勝を決定する。
12. シャトル・器具 本年度(公財)日本バドミントン協会検定審査合格品を使用する。
13. 参加資格 近畿各府県バドミントン協会加盟者で、本年度(公財)日本バドミントン協会に登録を完了し、かつ、次の資格を有する者とする。なお、中学生も可とする。
 - (1)前年度本大会一般男女単・複・混合の優勝者及び準優勝者。
 - (2)前年度全日本総合大会の単ベスト16、複ベスト8入賞者。
 - (3)本年度(公財)日本バドミントン協会主催全国大会の優勝者及び準優勝者(注1・2)
 - (4)本年度近畿バドミントン協会登録連盟のランキング1位の者。但し、上記(1)～(3)項の選手が、このランキングと重複する時は繰り上げ推薦してもよい。(注3)
 - (5)(1)～(4)の資格者は各府県予選に出場していなくても出場可とする。(注4)
上記(1)～(4)項以外の者は、本年度各府県バドミントン協会主催の総合選手権大会に出場した者で、14項の出場割当数により各府県協会長の推薦を受けた者とする。
 - (6)参加種目は、原則として府県総合大会出場種目によるものとする。但し、混合複については、何れかの種目で府県大会に出場しておればよい。府県総合大会において参加数が少なく試合が成立しなかった種目は参加申込書にて出場を認定する。
複の編成についてはその種目内での組み替えは自由とする。
 - (7)2府県にまたがる二重登録をした者は、当年度及び次年度の本大会に出場できない。
 - (8)出場選手は(公財)日本バドミントン協会公認審判資格を有していること。
中高校生においても、準3級を取得していること。
14. 出場制限 (1)出場は一人2種目以内とする。ただし、単と混合複は兼ねられない。
複は同一府県のペアであること。

(2) 出場割当数 (近畿バドミントン協会内規による。)

①一般男子、一般女子、混合複は次に示す出場数とする。

②本年度府県別出場割当数 (各府県割り当て8へ残り登録数による)

府県名	一般男女			合計
	単	複	混合複	
滋賀県	14	17	14	45
京都府	16	21	16	53
大阪府	20	26	20	66
兵庫県	22	29	22	73
奈良県	14	17	14	45
和歌山県	9	10	9	28
主管枠	5	5	5	15
計	100	125	100	325

※13. (1) ~ (4)項の選手が各府県のランキングと重複する場合は繰り上げ推薦してもよい。

15. 参加料 各種目とも一人1種目3500円 (複は7000円)

16. 申込期限 令和元年8月2日 (金) 必着とする。

17. 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し府県協会会長の推薦印を押印の上、下記事務局まで府県ごと一括して申し込むこと。

※所定の申込書に必要事項を入力してから印刷をして、メールと郵送のこと。

但し、申込時に各府県総合大会のプログラム(記録記入)1部を添付のこと。

参加料は、申込書と同時に下記に振込みのこと。

- ・口座振替 三井住友銀行 守口支店
- ・口座番号 普通 1259555
- ・口座名義 大阪府バドミントン協会 会長 三宅 祐司

18. 申込先 〒574-0046 大東市赤井3-5-5 第2池田ビル2A
大阪府バドミントン協会 事務局 立花 良明 宛
(TEL) 072-806-8558 (FAX) 072-800-8546
(E-mail) osaka-bad@post.sannet.ne.jp

19. 組合せ会議 日時 令和元年8月17日 (土) 午後2時~

場所 大阪市立総合生涯学習センター 第3研修室

住所 大阪市北区梅田1丁目2-2 大阪駅前第2ビル TEL 06-6345-5000

20. 表彰 各種目とも優勝者には賞状及び優勝杯(持ち回り)を授与する。

また、3位までの入賞者には賞状を授与する。

21. その他 (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。

(2) この大会は敗者審判を採用します。

複の敗者2名は線審を行い、単の敗者は主審を行うこととする。

(3) 競技中上衣の背面にチーム名もしくは府県名の表示なき選手は失格とする。

(4) 競技中の事故については、主催者は応急処置以外は一切の責任を負わない。

なお、スポーツ傷害保険に加入する。

(5) 宿泊については、取扱いをしない。

(注1) 全国中学生大会は除く。

(注2) 全日本学生選手権大会、全日本教職員大会は、前年度優勝者及び準優勝者とする。

(注3) 近畿教職員大会、近畿高校大会、近畿社会人クラブ大会は、前年度の記録とする。

(注4) 申込用紙の欄外にその旨を記入する。その人も入れてランク付けすること。

第68回近畿総合バドミントン選手権大会 推薦出場者一覧表

1. 平成30年度第67回近畿総合バドミントン選手権大会 【優勝・準優勝】

成績	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複	一般混合複
優勝	常山 明良 (京・三菱自動車京都)	林谷 理貴 (京・三菱自動車京都) 疋田 聖也 (京・三菱自動車京都)	野田 千遥 (京・龍谷大学)	毛利 未佳 (京・龍谷大学) 野田 千遥 (京・龍谷大学)	坂口 拓未 (京・龍谷大学) 朝倉 みなみ (京・龍谷大学)
準優勝	常塚 光 (京・三菱自動車京都)	本田 大樹 (京・龍谷大学) 中島 拓哉 (京・龍谷大学)	重山 智佳 (大・PLENTY GLOBAL LINX)	斉藤 ひかり (京・龍谷大学) 朝倉 みなみ (京・龍谷大学)	芦塚 貴一郎 (京・立命館大学) 渡邊 千尋 (京・立命館大学)

2. 平成30年度 全日本総合選手権大会 【優勝～ベスト16】

成績	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複	一般混合複
BEST16	古財 和輝 (龍谷大学職員)			毛利 未佳 (京・龍谷大学) 野田 千遥 (京・龍谷大学)	

3. 平成30年度 第69回全日本学生選手権大会 【優勝・準優勝】

成績	男子単	男子複	女子単	女子複	
準優勝			朝岡 依純 (京・龍谷大学)	毛利 未佳 (京・龍谷大学) 野田 千遥 (京・龍谷大学)	

4. 平成30年度 第57回全日本教職員選手権大会 【優勝・準優勝】

成績	一般女子単	一般女子複			
優勝	山本 しずか (兵庫)	山本 しずか 野村 このみ (兵庫)			

5. 平成30年度 第69回関西学生バドミントン選手権大会 【優勝】

成績	男子単	男子複	女子単	女子複	
優勝	戸内 佑亮 (兵・関学大)	本田 大樹 (京・龍谷大学) 三宅 将平 (京・龍谷大学)	近藤 七帆 (京・立命館大学)	斉藤 ひかり (京・龍谷大学) 朝倉 みなみ (京・龍谷大学)	

6. 平成30年度 第53回近畿教職員バドミントン選手権大会 【優勝】

成績	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複	
優勝	東崎 裕史 (兵庫)	七里 真尚 熊木 和幸 (滋賀)			

7. 平成30年度 第65回近畿高校選手権大会 【優勝】

成績	男子単	男子複	女子単	女子複
優勝	高橋 洸士 (大・東大阪大学柏原)	宇治 夢登 谷津 央祐 (大・東大阪大学柏原)	三輪 音巴 (大・四天王寺)	去来川琴葉 大辻野乃葉 (兵・育英)

8. 平成30年度 第41回近畿社会人選手権大会 【優勝】

成績	一般男子単	一般男子複	一般女子単	一般女子複	一般混合複
優勝	栗田 輝亮 (兵・Treasures)	戸田 和歩 山本 翔太 (滋・LAGO)	矢田部 真奈 (京・RAON)	藤井 桃子 和田 輝里 (京・NJ)	岡野 弘 (京・NJ) 川西 麻美 (京・DragonSmash)

競技上の注意

- (1) 競技は、2019年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規程により行います。
- (2) 競技予定時刻30分前には、競技のできるように準備をして待機してください。
なお、初日は、男女単と混合複を行い、2日目に男女複を行います。
- (3) 試合コール後5分以内にコートインしない選手は、棄権となる場合があります。
- (4) 試合は、タイムテーブルの左から右へ順次コールしますが、変更する場合がありますのでアナウンスにはご注意ください。なお、別館は、初日は混合複を行い、2日目は男子複の組合せ表の右側を行います。
- (5) プレー中の水分補給についてはキャップ付きの容器(スクイズボトルなど)をコートサイドのドリンク入れ容器に入れて、主審の許可を得て飲用してください。
- (6) 試合が連続するときは、終了後15分以降に、次の試合を始めます。
- (7) サーバーのラケットで打たれる瞬間に、シャトル全体が必ずコート面から1.15m以下でなければならない。
- (8) 試合中の服装は、大会運営規定第23条・第24条によります。但し、背面表示は、所属チーム名もしくは府県名とします。
- (9) 競技中の携帯電話の着信については、公認審判員規程第3条第15項のとおりとします。
- (10) 複の敗者2名は線審を行い、単の敗者は主審を行うこととします。
- (11) 試合中、選手・監督・コーチ、並びに大会役員以外は、競技場に立ち入らないこととします。
また、監督・コーチは、マッチにふさわしい服装で臨むこととし、ジーンズ・ビーチスタイル・パミュダ・ショーツ・スリッパ・サンダル・裸足は禁止とします。
- (12) 大会運営規定第19条により、棄権したプレーヤーは、それより後の同一種目及び同大会にエントリーしている他の種目全てにおいて出場できません。ただし、ダブルスの場合、棄権したプレーヤーのパートナーは除くものとします。なお、本規定の運用に関し、棄権行為が本人または本人以外の者を有利にする目的でなく、正当な理由をもった棄権行為として競技役員長(レフェリー)が判断した場合、競技役員長(レフェリー)の判断により棄権後の他のエントリー種目に出場することを認めることがあります。
- (13) 立命館大学のアリーナ中央にロープが張っており、取り外すことができないため、ローカルルールとして「レット」とする。

一般上の注意事項

- (1) フロア内は専用体育館シューズで、観覧席及び別館への移動は外履きシューズで移動をお願いします。
- (2) 競技場(観覧席を含む)内は禁煙です。
- (3) フロア内では、競技中の水分補給以外は飲食禁止です。
- (4) フロア内には、競技役員、審判員、選手、コーチ席以外の入場を禁止します。
- (5) 所持品は、各自が責任を持って管理して下さい。
- (6) 競技中の負傷、疾病については応急処置のみ主催者側で行いますが、その後の処置については各人でお願いいたします。
- (7) ゴミ等は、すべて各自でお持ち帰り下さい。(厳守)
体育館のごみ箱には、捨てないでください。(厳守)
- (8) 選手・応援の方の駐車は、公共駐車場を使用ください。(立命館大学の駐車場は少ない)
なお、路上駐車・近隣の商業施設等への迷惑駐車はご遠慮ください。
- (9) 立命館大学のアリーナ内(観客席含む)での飲食は禁止です。選手・役員はC棟の生協食堂で飲食を行う(持込可能)。ただし、ゴミは持ち帰る。